

(仮称) 総合体育館の 建設に着手しました

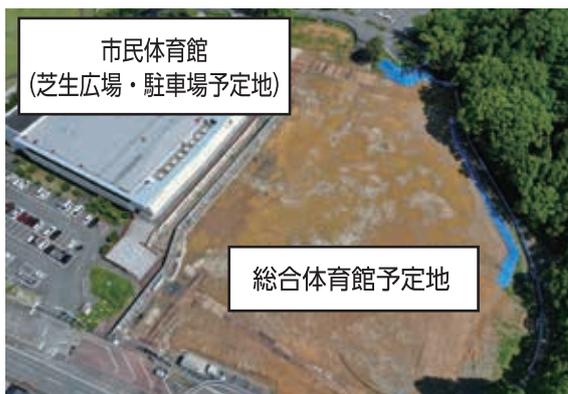
市民体育館や延命公園は施設の老朽化が進み、バリアフリー化や安全性などの課題があります。

これらの課題を解決し、スポーツの振興、健康づくり、さらには防災力向上のため「**スポーツや運動を通じてひとを健康に、まちを元気にする緑に囲まれた総合体育館**」を基本コンセプトとした新総合体育館の建設を開始しました。併せて、動物園や絵本美術館、周辺スポーツ施設との連携を踏まえた魅力の向上を図るために、延命公園周辺地区の整備を行っていくこととしています。

このたび、総合体育館、延命公園および駐車場の実施設計が完了しましたので、概要をお知らせします。これからはこの実施設計に基づき令和6年4月の総合体育館オープン、令和8年3月の延命公園周辺地区の整備完了を目指します。

今後も広報おおむたや市ホームページ等で工事の進捗を報告していきます。

市HPはこちら↓



総合体育館建設地の状況（6月末現在）

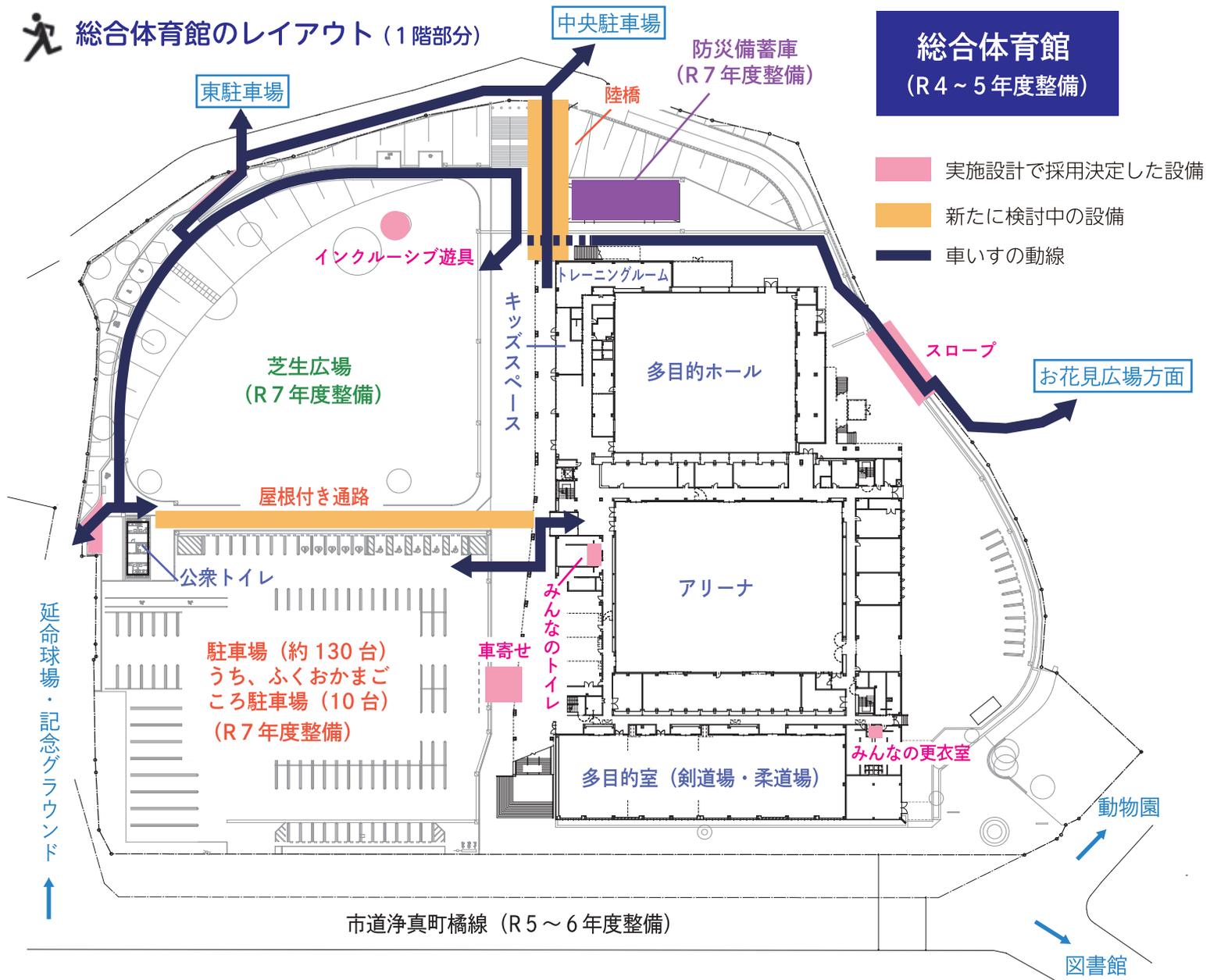


「展望の丘」完成イメージ



※現在の写真に今後整備予定のエリアをCGで表しています。

総合体育館のレイアウト (1階部分)



総合体育館 (R4~5年度整備)

- 実施設計で採用決定した設備
- 新たに検討中の設備
- 車いすの動線

総合体育館や延命公園、駐車場の概要

子どもから高齢者、障害のある方まで安全で利用しやすい施設に

【アリーナ】 トップレベルの公式戦が開催可能。観客席約1,500席。

【多目的ホール】 試合のためのアップや練習、ニュースポーツ等ができ、障害のある方も安心して利用できるホール。観客席約200席。

【放射式空調】 球技への影響が少なく、省エネ効果の高い空調をアリーナ、多目的ホール、卓球室(2階)に導入。

【みんなのトイレ・更衣室】 障害者をはじめ、利用者の多様性に配慮し設置。

【ふくおか・まごころ駐車場】 車いす用(幅3.5M)、高齢者、妊産婦用(幅2.8M)を各駐車場に配備。

延命公園周辺との連携

芝生広場側に談話コーナー・キッズスペース・トレーニングルームを配置することで、延命公園との相乗効果で賑わいを創ります。

【芝生広場】 障害を持つ子ども

延命公園との相乗効果で賑わいを創ります。

延命公園との相乗効果で賑わいを創ります。

もも遊べるインクルーシブ遊具を設置。災害時を想定した防災利用も可能。

【駐車場】 中央駐車場約90台。旧延命プール跡地に東駐車場(約100台)を整備。各駐車場から体育館まで、雨や段差を気にせずに移動が可能な設備の導入を検討中。

【敷地内のバリアフリー化】 車いす利用者も移動しやすい動線を計画。

防災機能の充実

防災備蓄庫を整備し、災害時には、約2,000人の避難者を受入れ可能。また、非常用発電機の設置、断水時の給水機能など、避難所機能を充実させます。

陸橋(車いすでも段差を気にせず移動可能)

屋根付き通路(雨に濡れずに移動可能)



芝生広場 (イメージ画像)

総合体育館のこと
延命公園全体のこと

スポーツ推進室 ☎531503
都市計画・公園課 ☎412782